

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科	
科目名称	重複障害児教育総論						授業形態	講義	
科目コード	750147	単位数	1単位	配当学年	3年	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	野村 宗嗣								
授業概要	講義の前半では、重複障害の概念とその病理について概説する。後半では、重複障害教育の歴史・動向を概観し、授業実践例や発達支援の在り方について論じる。								
関連する科目	肢体不自由児教育総論 肢体不自由児の心理・生理・病理 病虚弱児の心理・生理・病理								
授業の進め方 と方法	事例等から重複障害のある児童生徒の指導の実際を学ぶとともに、重複障害のある児童生徒の指導について、自立活動と個別の指導計画の側面から学ぶ。また、介助と医療的ケアの実際についてを事例等から学ぶ。								
授業計画 【第1回】	第1回 障害の多様性とアセスメントと発達評価								
授業計画 【第2回】	第2回 重度重複障害をきたす原因 学校環境と健康管理								
授業計画 【第3回】	第3回 運動動作を通じた健康の保持や向上								
授業計画 【第4回】	第4回 リラクゼーション指導と姿勢づくり								
授業計画 【第5回】	第5回 医療的ケアと重度重複障害のある子どもの就学								
授業計画 【第6回】	第6回 重度重複障害のある子どもの授業実践から学ぶ								
授業計画 【第7回】	第7回 呼吸障害、感染症、AT/AAC機器の活用								
授業計画 【第8回】	第8回 医療・福祉との連携 緊急時の対応								
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・重複障害の心理・生理・発達の特性と、特別支援教育における実践的内容を学ぶ。 ・障害が重複することによって生じる様々な制約を理解し、ニーズに応じた支援の実際を学ぶ。 								
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)								

授業時間外の学修 【予習】	[予習]次時の学習に向け提示される課題や配布される資料等を読み、講義内容の概略を理解するとともに、用語等の意味を調べる。 (1.5時間)
授業時間外の学修 【復習】	[復習]授業で学んだ内容を振り返り、要点を整理する。授業から提示された課題等に対して、自分なりの対処方法や見解をレポートにまとめる。(1.5時間)
課題に対する フィードバック	毎回の要点整理のレポートと課題に対するレポートは、次時の授業時間に評価・解説を行う。
評価方法・基準	以下3項に基づき、評価する。 ①要点整理のレポート：20% ②定期試験：60% ③課題レポート：20%
テキスト	使用しない。
参考書	適宜、資料等を配布
備考	